

社協あやせ

令和6(2024)年

4月号

No.164

編集・発行：社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会
〒252-1107 綾瀬市深谷中4-7-10(綾瀬市保健福祉プラザ内) ☎0467-77-8166

🌐 <https://www.ayase-shakyo.or.jp/>

✉ info@ayase-shakyo.or.jp

✂ (旧Twitter) @ayaseshakyo

📘 綾瀬市社会福祉協議会



〈本会HP〉

ふれあいネットワーク 「社協」とは、社会福祉協議会を略したものです

親子で料理教室



3月28日(木)に保健福祉プラザで開催した、親子で料理教室には8組16人の親子が参加しました

社協あやせは、会費および共同募金配分金をもとに発行しています

令和6年度 事業計画

I 事業方針

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、地区社協活動等の地域活動も再開され、地域のつながりが戻りはじめた一年となりました。

その中で、ヤングケアラーや8050問題など潜在化し複雑化する個別課題、地域課題についても、改めて注目されることとなりました。

令和6年度は、昨年度に最終年度を迎える予定でいた「第四次地域福祉活動計画」（令和元年度から令和5年度まで）の計画期間を一年延伸し、現計画の総括を行ってまいります。また、令和7年度からの「第五次綾瀬市地域福祉活動計画」の策定に向け、コロナ後の地域課題の整理、地域の姿やニーズの把握、などに取り組んでまいります。

市民の皆様、関係機関からの信頼を取り戻すべく職員が一丸となり、本会の基本理念である「ともに支えあうまちづくり」を目指し、「できること」「つながること」を大切にしたい地域福祉活動に向け一層努力してまいります。

II 重点事項

1. 身寄りのない方でも地域で安心して生活できる体制づくり

超高齢少子社会の中で、核家族化が進み、身近に支援可能な親族や推定相続人がおらず、専門職に頼ることもできない方々があります。他の支援を受けることができない制度の狭間にいて、自身の死後について不安を抱えてる方々が、安心して地域で生活を続けることができるよう、医療や福祉機関などの関係団体も含めて、包括的に支援できる事業を進めてまいります。

2. 第五次綾瀬市地域福祉活動計画の策定

新型コロナウイルス感染症の影響は、地域活動はもとより地域福祉活動計画の進行自体にも多大な打撃を与えました。現計画である「第四次地域福祉活動計画」の進行についても数年間の停止を余儀なくされ、進行状態の把握もままならぬまま次期計画に移り変わってしまうことが懸念されました。そのため第四次計画の期間を一年延伸することとなりました。また、「第五次綾瀬市地域福祉活動計画」については、令和7年度からの4か年計画とこれまで策定してきた計画期間より一年短縮した中で、その策定に向け、地域の方々からの声や地域の姿を把握していくとともに、地域課題の整理と、関係機関との連携及び協力を得ながら策定に向け準備を進めてまいります。

■ 法人全体収入支出予算

収入の部	(単位：千円)		
	令和6年度	令和5年度	増減
会費収入	7,800	8,000	△ 200
寄附金収入	1,300	1,101	199
経常経費補助金収入	74,180	68,541	5,639
受託金収入	29,802	30,195	△ 393
貸付事業収入	500	500	0
事業収入	3,505	3,370	135
負担金収入	379	384	△ 5
障害福祉サービス等事業収入	1,600	1,205	395
収益事業収入	64,062	40,659	23,403
受取利息配当金収入	232	87	145
その他の収入	2,636	680	1,956
基金積立資産取崩収入	10,259	12,328	△ 2,069
積立資産取崩収入	20,000	0	20,000
前期末支払資金残高(繰越金)	15,645	10,850	4,795
合計	231,900	177,900	54,000

支出の部	(単位：千円)		
	令和6年度	令和5年度	増減
社会福祉事業	164,800	130,500	34,300
法人運営事業	100,566	76,446	24,120
調査・研究事業	525	883	△ 358
広報・啓発事業	6,480	6,181	299
地域福祉推進事業	10,593	9,890	703
助成事業	4,107	3,839	268
援護事業	93	93	0
総合相談事業	395	564	△ 169
ボランティア振興事業	4,188	3,941	247
共同募金配分金事業	567	572	△ 5
あんしんセンター事業	14,049	12,407	1,642
資金貸付事業	4,218	3,953	265
基金運営事業	11,339	4,239	7,100
サービスセンター事業	7,050	6,857	193
障害者介護支援事業	630	635	△ 5
収益事業	67,100	47,400	19,700
売店事業	67,100	47,400	19,700
合計	231,900	177,900	54,000

※予算額は内部取引相殺消去後の金額を表示。



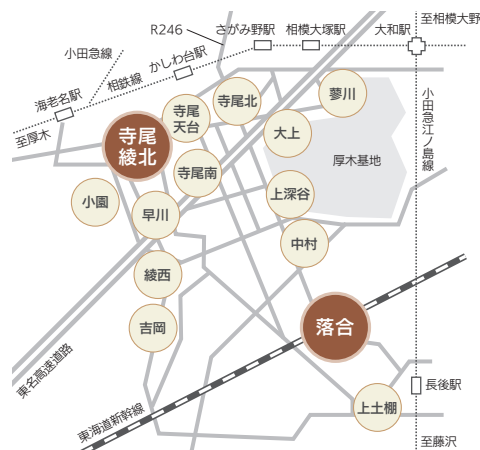


地区社協の活動紹介 06

綾瀬市内には市内(14地区)すべての自治会に「地区社会福祉協議会(通称：地区社協)」があります。地区社協では地域の実情に応じた各種事業を展開し、本会がその支援をしています。各地区社協が作成した広報紙や案内はホームページで紹介しています。



本会HPで地区社協の紹介



寺尾綾北地区社協



令和5年度は、コロナ禍で中止になっていた行事を4年ぶりに再開することができた一年となりました。12月には、横浜市民防災センターを見学した際は、大きな揺れを体験し、立っているのが大変でした。くしくも、その後能登半島地震が起き、防災への備えは常に持っていないといけないと感じました。

年が明け、2月に、ふれあいの集い、3月には、幸齢者(こうれいしゃ) 食事会を開催することができ、無事1年の行事を終えることが出来ました。自治会を始め、各種団体の皆さま、御協力ありがとうございました。

寺尾綾北地区社協会長

落合地区社協



落合地区社協では、令和5年度は活発な事業活動を推進しました。ボウリング大会・バスハイク・定例の木曜ふれあい喫茶、地域ランチサロン、折り紙教室、映画鑑賞会などを行いました。ボランティア活動としては、毎月恒例の地域ふれあいサロン麻雀、デイサービス将棋の相手も行い、さらに正月のリース作り、ひな祭り飾り作りなど新たな企画も行い、多くの皆さんに参加していただき、作品を作って、飾って楽しんでいます。

落合地区社協会長

地区社協の活動は、皆さまにご協力いただく会費によって支えられています



令和6年 能登半島地震の取り組み

令和6年能登半島地震で被災された皆さまならびにご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。本会では、被災された方々へ支援を行うため、賛同いただいた地域住民や企業・団体と協力して、被災地へ義援物資を届けました。また、義援金募金にもご協力をいただき、共同募金会を通じて送金を行いました。

物資の提供と義援金募金にご協力をいただきました皆さまへのお礼と活動の報告をさせていただきます。

義援物資

物資募集

1月4日(木)
※本会HP、Facebook、X、LINE
飲料水(箱)及び生理用品(未開封品)
※Xインプレッション数 1,153
1月5日(金)～1月6日(土)

受入

綾瀬市保健福祉プラザ

持込先

石川県内灘町

持込日

1月15日(月)

物資

飲料水183ケース(本会購入分含む)、生理用品79袋、
割りばし、BOXティッシュ、紙コップ、紙皿



義援金募金

募金箱

1月4日(木)から
3月15日(金)まで

設置場所

綾瀬市保健福祉プラザ

街頭募金

1月 8日(月・祝)
1月13日(土)

実施場所

綾瀬タウンヒルズSC

協力団体

ボーイスカウト綾瀬第1団




令和6年能登半島地震災害義援金

皆様にご協力いただいた義援金は

497,397円 となりました。





令和6年能登半島地震 災害義援物資ご協力のお礼

日ごろ、本会の福祉事業に種々ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
令和6年1月5日(金)から6日(土)までの期間に募集いたしました、標記物資につ
きまして、ご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

みなさまからお預かりいたしました物資は、責任をもって被災地へお届け
いたしました。

今後も、被災地支援活動は継続いたしますので、一層のお力添えをいた
だきますようお願いをいたしまして、お礼の言葉にかえさせていただきます。

【ご協力いただきました皆様】(敬称略・順不同)

- ・寺尾天台自治会第1区
- ・ニチイホーム海老名
- ・綾瀬市赤十字奉仕団有志一同
- ・原井 信也
- ・布施 斗志男
- ・松平 美佐子
- ・石田 眞佐代
- ・上村 由規子
- ・天野 哲
- ・佐々木 喜美子
- ・岩西 智江
- ・稲村 昭彦
- ・匿名 10名
- ・一般社団法人インクルD
- ・株式会社栄和産業
- ・宮地 悠平
- ・渡部 真弓
- ・石毛 彩華
- ・パルマー 裕子
- ・今 祐美子
- ・橋野 美沙
- ・島西 英子
- ・田中 生米
- ・櫻田 純司

【義援物資】

- ・飲料水87ケース(2ℓ 53ケース含)
- ・生理用品79袋
- ・その他衛生用品多数

社会福祉法人
綾瀬市社会福祉協議会
会長 鈴木 定公

“みんなのサロン” 参加者募集!

毎月第2水曜日10時から、綾瀬市保健福祉プラザで開催しています。

談笑コーナー、脳トレコーナー、囲碁・将棋コーナーなどございますので、是非お寄りください。

※将棋や囲碁を希望される場合は、事前に連絡いただくと、相手を探すこともできます。



要約筆記を知っていますか?



要約筆記の様子

聴覚障がい者とのコミュニケーション方法はなんでしょう。と聞くと大半の方が手話と答えると思いますが、手話を使える方は、聴覚障がい者の中でも先天性^{※1}の方がほとんどで、中途(後天性)^{※2}の方のおおよそ8割は、手話が出来ないといわれています。要約筆記は、そういった手話を主なコミュニケーション手段としない中途失聴者や難聴者に対して情報を伝える方法です。 ※1…生まれつき ※2…生まれた後

話の内容をその場で文字にして伝えるため、話のスピードが人により違うので、すべてを文字にすることはできないため、内容を要約しながら伝える支援方法です。

会議などに参加する場合、身体的なハンディキャップにより情報を収集することができない方に対し、代替手段を用いて情報を提供することを情報保障といいます。

人のコミュニケーションは会話であり、その会話を理解できない、しづらいといったことで、常に情報を得づらい状態にあります。

一般的に情報保障とは、聴覚障がい者の『知る権利』を保障することでコミュニケーション支援となります。

こうした背景がある中、要約筆記サークルあやせに協力いただき、3月3日と10日に要約筆記ボランティア入門講座を開催しました。受講生は16名で関心の高さがうかがえました。3日には、社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会より、講師として若林梢(わかばやしこずえ)氏が、聴覚障がい者とのコミュニケーション方法を実践も交えながらわかりやすく講義いただきました。参加者は、聞こえづらさを体験することで「周りが楽しそうに笑っているのに自分だけわからない」など、疎外感とはこういうものかと、感想を述べていました。要約筆記に、興味のある方はあやせボランティアセンターまで問合せください。



イヤーマフを装着し聞こえづらさを体験

公式LINEアカウント友達登録募集!!

ボランティア活動希望や活動相談、ボランティアを募集したいなど、ボランティアに関することは何でも大丈夫です!

この機会に、施設担当者もぜひ登録をお願いします! LINEでの相談時間は9時30分から16時までとなります。

(土日祝日、年末年始12/29~1/3はお休みです。)

登録は
こちらから



@803eiacw

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか二次元コードをスキャンしてください

お詫び

前号の要約筆記ボランティア入門講座受講生募集記事において、「聴覚障がい者」と表記すべきところを、「視覚障がい者」と表記しておりました。大変失礼いたしました。





知ってほしい 身近な福祉 ブラインドマラソンとガイドランナー

みなさまは、ブラインドマラソンという言葉聞いたことがありますでしょうか。ブラインドマラソンとは視覚に障がいがある方が走ることをいいますが、障がいの程度によっては一人で走ることが難しい方もいます。そうした一人で走ることが難しい方を支援するのが、ガイドランナーです。

ガイドランナーは、周囲の状況や路面の状態、起伏など様々な情報を視覚障がい者に伝えながら並走します。ガイドランナーと視覚障がい者を繋ぐのは、一本の伴走ロープ“きずな”です。この伴走ロープは、離れたら失格となります。



パラスポーツに参加される方のレベルはとて高く、今年の2月4日(日)に開催された、別府毎日マラソン大会(視覚障がい者T-11クラス)に出場された和田伸也(わだしんや)選手が、2時間23分27秒という世界記録を樹立し



ました。このクラスの選手に並走するガイドランナーは、同じタイムで走りつつ、様々な情報を選手に伝えなければなりませんので、一人だとかなり難易度が高く、二人のガイドランナーが交代(1回)で伴走することになります。一般的な市民マラソン大会ぐらいであれば、ガイドランナーが一人で走り切ることもあります。

近年、趣味や健康のためにジョギングをする方が増えています。視覚障がい者も同じく走りたい、外で運動したいと思われている方もいます。しかし、視覚に障がいのある方の中には、ガイドランナーがいなければジョギングすることができない方がいます。みなさんのその趣味の時間、5回のうち1回でも視覚障がい者の方々と共有していただくと、視覚障がい者は救われます。

本会では、2月に日本ブラインドマラソン協会、山田昇記念財団の協力によりガイドランナー講習会を開催いたしました。本会では、もっとガイドランナーを知ってもら



実施した講習会の様子

い、支援の輪をひろげるために活動していきますので、少しでも興味を持たれた方は、あやせボランティアセンターまでご連絡ください。

広告

**自治会役員の皆様
防災力を高めませんか?**

安否確認タオル

ご注文は240枚～
1枚297円(税込)

タウンニュース 県央支社
海老名・座間・綾瀬編集室
☎046-220-1600

メール・LINEで
タウンニュースの記事が
読めます!

メール版
タウンニュース

or

タウンニュース
for LINE

広告を掲載しませんか?

～広報紙「社協あやせ」への掲載広告募集～

本会では、年4回発行している「社協あやせ」の紙面に企業や商店等の直伝・広告の希望者を募集しています。

詳細については、本会事務局(77-8166)まで問い合わせ・ご相談ください。



地域なんでも相談の休止について



本会では、平成28年度より、誰もが「身近な場所で気軽に相談できる」「不安なく安心して地域での生活を続ける」を目的として、市内各所にて地域なんでも相談事業を展開してまいりました。

しかしながら、相談件数が減少していることや様々な要因を検討した結果、しばらくの間休止することといたしました。

本事業を実施している間、地域の皆様に多大なる御支援をいただきましたこと、大変感謝しております。

今後も、本会窓口や電話での相談受付は継続して行っております。心配ごとなど相談したいことがありましたら、ぜひご利用ください。

善意の灯

令和6年1月1日～3月31日

次の方々から寄附がありましたので、報告いたします。(敬称略・順不同)

寄附金 6件

57,365円

- 大上セブン同好会 卓球部会
- 味の比留川
- JAさがみさわわか倶楽部綾瀬地区
- 綾瀬小学校PTA
- 綾瀬幼稚園父母の会
- 匿名1件

物品 6件

- 東海鋼鉄株
- ワーカーアント株
- ひまわりグループ
- 栗原茂明
- 匿名2件

寄附者の皆さま、誠にありがとうございました。社会福祉のために役立たせていただきます。

ご寄附に関する問い合わせは
綾瀬市社会福祉協議会へ
☎77-8166

広告

第3回交流館まつり

～目久尻川“新橋”際にある
早川地域住民交流館で楽しいひと時を～

日時:令和6年5月25日(土)10時～14時
会場:早川地域住民交流館(早川3091-2)
焼きそば・フランクフルト・綿菓子などの模擬店
昔遊び、工作・農作物収穫体験、地域団体紹介コーナー
就労支援事業所の自主製品(パンなど)販売、パズル
※お車でお越しの際は、おとぎ保育園さんをご利用ください。



主催:一般社団法人インクルD
問合せ先:0467-53-9685
(ヘルパーステーション白組)



詳しくはこちら

広告

重度知的障害者の職域拡大の為

名刺 作り始めました



1セット(100枚)
¥900(税抜き)～

名刺 再注文
割引有り

株式会社 栄和産業 名刺事業部
TEL:0467-55-5559

※初回注文時は原稿作成料として3,300円を頂戴しております

広告

～グリーンケア～
“感謝”で送る家族葬



家族葬 ゆかりえ
樹木葬

綾瀬市寺尾釜田1-1-5

24時間365日親身に対応

低価格でも満足で安心のお葬式

お問合せ・ご依頼は ☎0120-64-7764

選ばれて36年 安心の地元葬儀社



15.8 火葬式
万円より
(税込173,800円)

32 家族葬
1day
万円より
(税込352,000円)

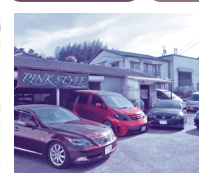
※事前の登録でさらに
5千円割引いたします。

広告

PINKSTYLE
High Quality Car Shop

お車のことなら何でもお任せ下さい!

中古車販売 新車販売 お車の買取 オークション代行



http://pinkstyle.shop/

Tel.0467-84-9729
綾瀬市吉岡 994-1

パーツ販売 鈑金 塗装 整備 修理 車検 カスタム等

⑧ 広報紙「社協あやせ」
への掲載広告募集

本会では、年4回発行している「社協あやせ」の紙面に企業や商店等の宣伝・広告掲載希望者を募集します。詳細については、本会事務局(☎77-8166)まで問合せ・ご相談ください。

